

- 1・2号機非常用ガス処理系配管（以下、SGTS配管）については、今後予定している1・2号機廃棄物処理建屋の雨水対策工事、ならびに1号機燃料取り出し用大型カバーの設置工事に干渉することから、工事干渉範囲のSGTS配管の一部を撤去する計画としています。
- SGTS配管切断作業については、3月2日までに確認された不具合の対策として、以下対策を講じたうえで、昨日（3月27日）午後4時4分から、遠隔切断配装置を用いた管切断作業に着手しました。
 - ・ 配管切断時にワイヤーソーの刃の摩耗量が不均一とならず、安定的に切断できる油圧や流量等のパラメータを特定
 - ・ 作動油の温度をメーカー推奨値である30℃～40℃に維持するよう管理
- その後も慎重にSGTS配管の切断作業を進めておりましたが、同日午後4時30分頃、切断装置ワイヤーソーの刃が配管に噛み込み、ワイヤーソーが動作しなくなったことを確認しました。その後も復旧を試みましたが、刃の噛み込みが解消しないことから昨日（3月27日）午後8時20分、作業の中断を判断し、切断装置の配管把持状態を解除し、同日午後9時52分、クレーンにて切断装置の吊りおろし作業を完了しました。
- ワイヤーソーの刃が配管に噛み込んだ原因については、現在調査中であり、現時点で不明ですが、速やかに原因究明を行い、再発防止対策を検討してまいります。
- 引き続き安全最優先で作業を進めてまいります。



切断作業の様子

ワイヤーソー刃

3月27日 時系列

午前 6 時30分 切断準備開始（クレーン日常点検、各装置動作確認）

午後 1 時00分 切断装置吊上げ開始

午後2時45分 撤去対象配管把持完了

午後 4 時 4 分 切断開始

午後 4 時30分頃 ワイヤソーの刃の噛み込みを確認

午後 8 時20分 作業中断を判断し、切断装置の配管把持状態を解除

午後 9時52分 切断装置の吊りおろし完了

【参考】 3月27日切断位置イメージ

➤ 配管切断計画位置

